



Mahoushoujyo Rensai System

魔法少女



精
システム

EPISODE 07

成人向
X-rated

PX-Real PRESENTS



なんだこの
幼体は！
魔力が全く
無いではないか！

我が血筋から
このような神魔が
生まれるとは
ありえん！

生れ出て
初めて聞いたのは
父の絶望した
言葉だった

申し訳ありません
君主様！
私が至らない
ばかりに！



この
出来損ないが！

そして見たのは
侮蔑の視線
だった

3



ふおおおお！
魔力が！
魔力が噴き出して
いくう~~~~！

君主様！
ああ
何てこと！

魔力がなければ
奪えばよい
それが私の指針に
なったのは
当然の事だった





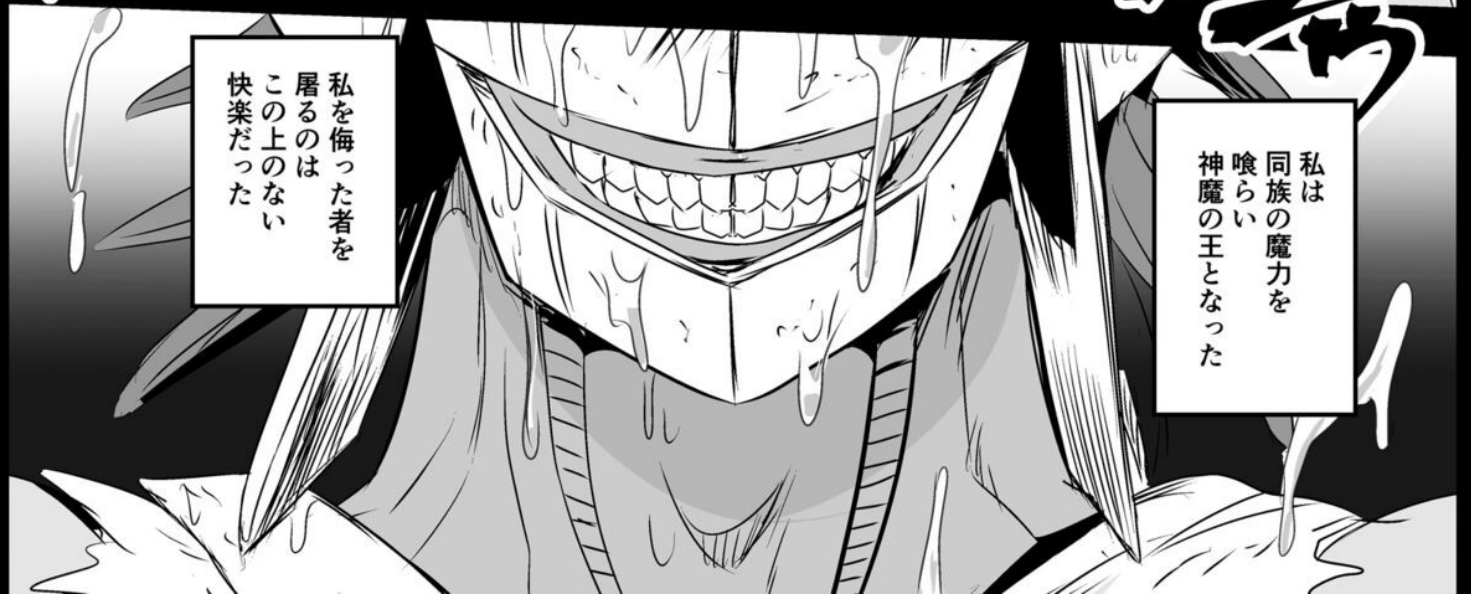
死ぬ！
際限なく
魔力を吸われて！

ヴェルゼ！
やめろー！
やめてくれー！

ふはは！
もっとだ！
もっとお前らの
魔力を寄越せ！

魔精のシャワー！
なんと心地よいのか！

4



私は
同族の魔力を
喰らい
神魔の王となった

私を侮った者を
屠るのは
この上のない
快楽だった



神魔王になった私に
ある日一人の魔法少女…
レイリが立ちふさがった

バカな！
私の魔力を上回るだと！



素晴らしい！
お前の魔力…
欲しい！



レイリ！
お前を必ず
手に入れてやる

とどめだ！
ヴェル―ゼエ！



悪いな
魔力を封じ込める
呪文があるのさ



しかしここには
魔力検知の結果が
あったはずだが

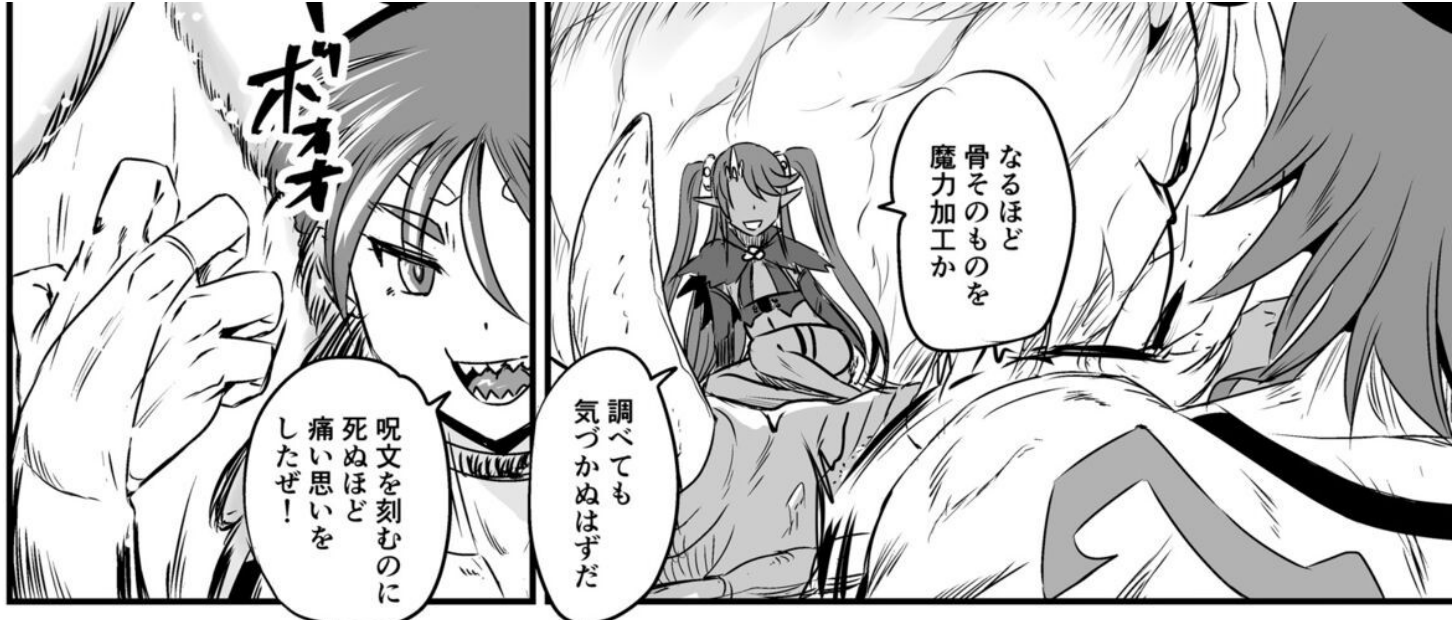


もう一つ
隠し玉があるぜ
お前を倒すための
とっておきさ!

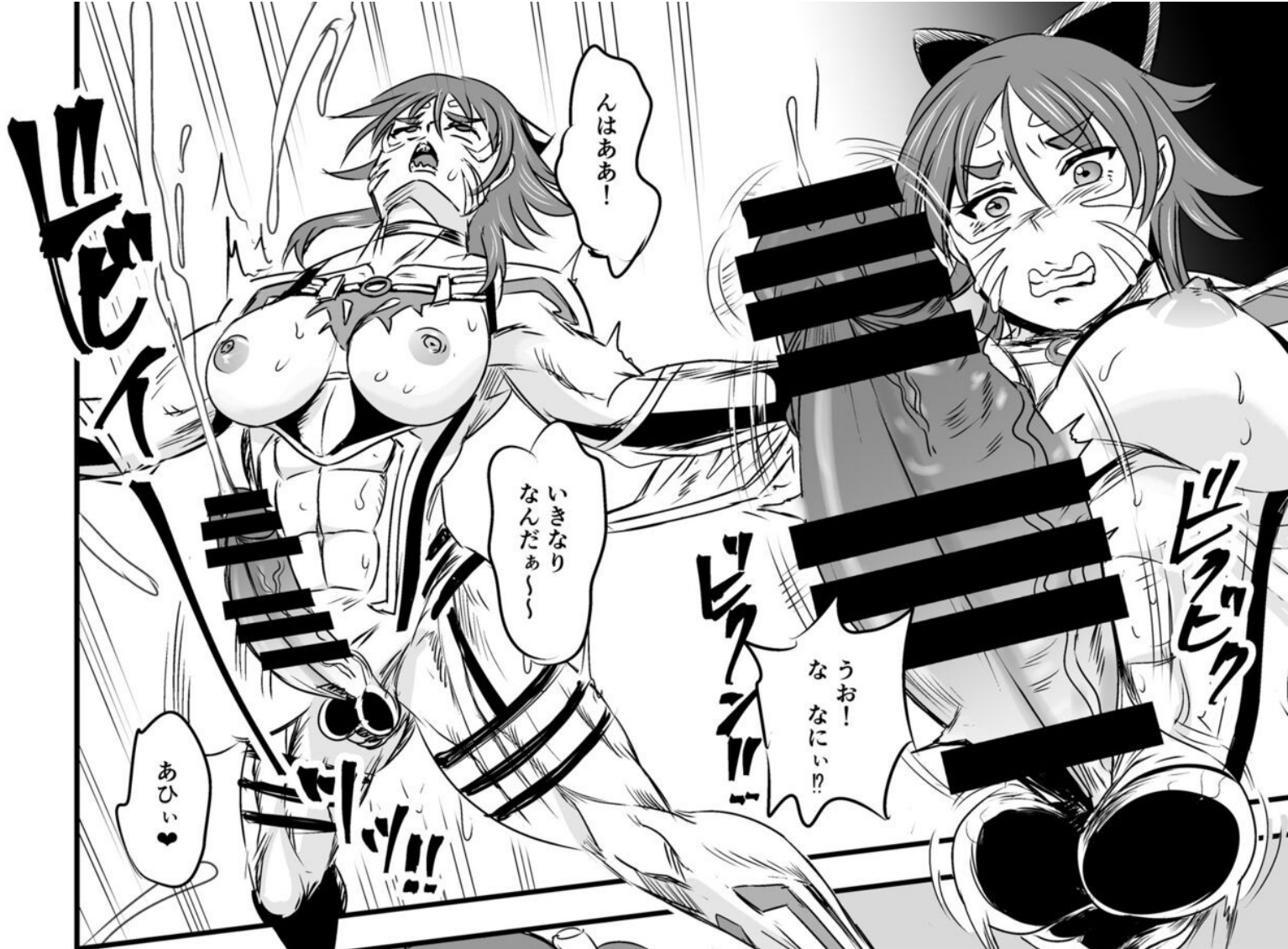
ひんがし
のまじない



ふおおおお!











チンポの感度を
50倍にしたからね
ちよっとした刺激でも
いっちゃうわよ

うほおお



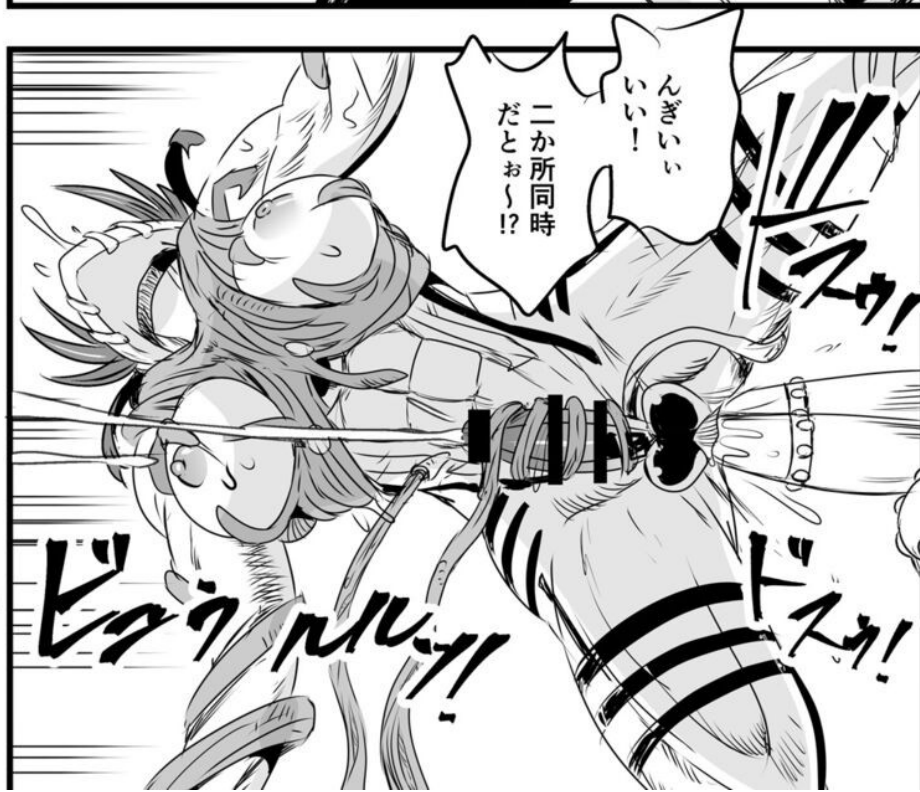
やめろー
このクソガキ



お目のうっすい
魔精でも
口を湿らす
くらいにはなりそうね

なに
しやがるっ

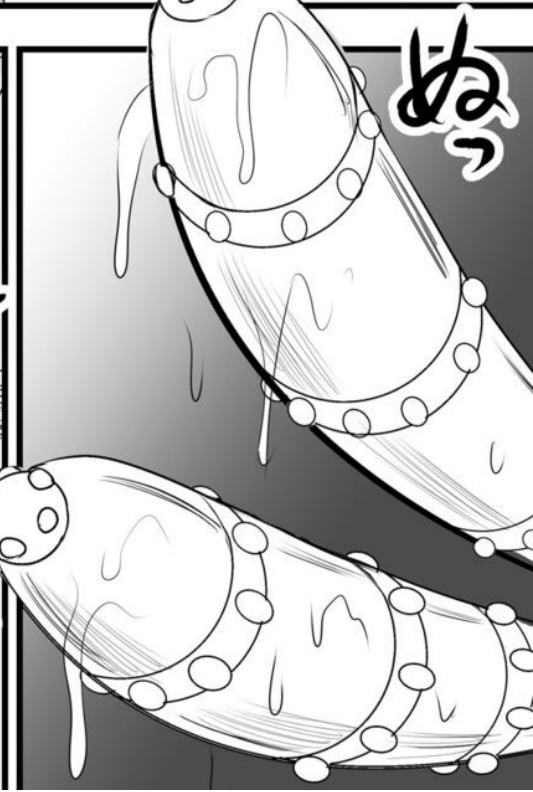
ズズズ



んぎい
いい！
二か所同時
だとお！

ビュッ

ドスッ



ぬっ

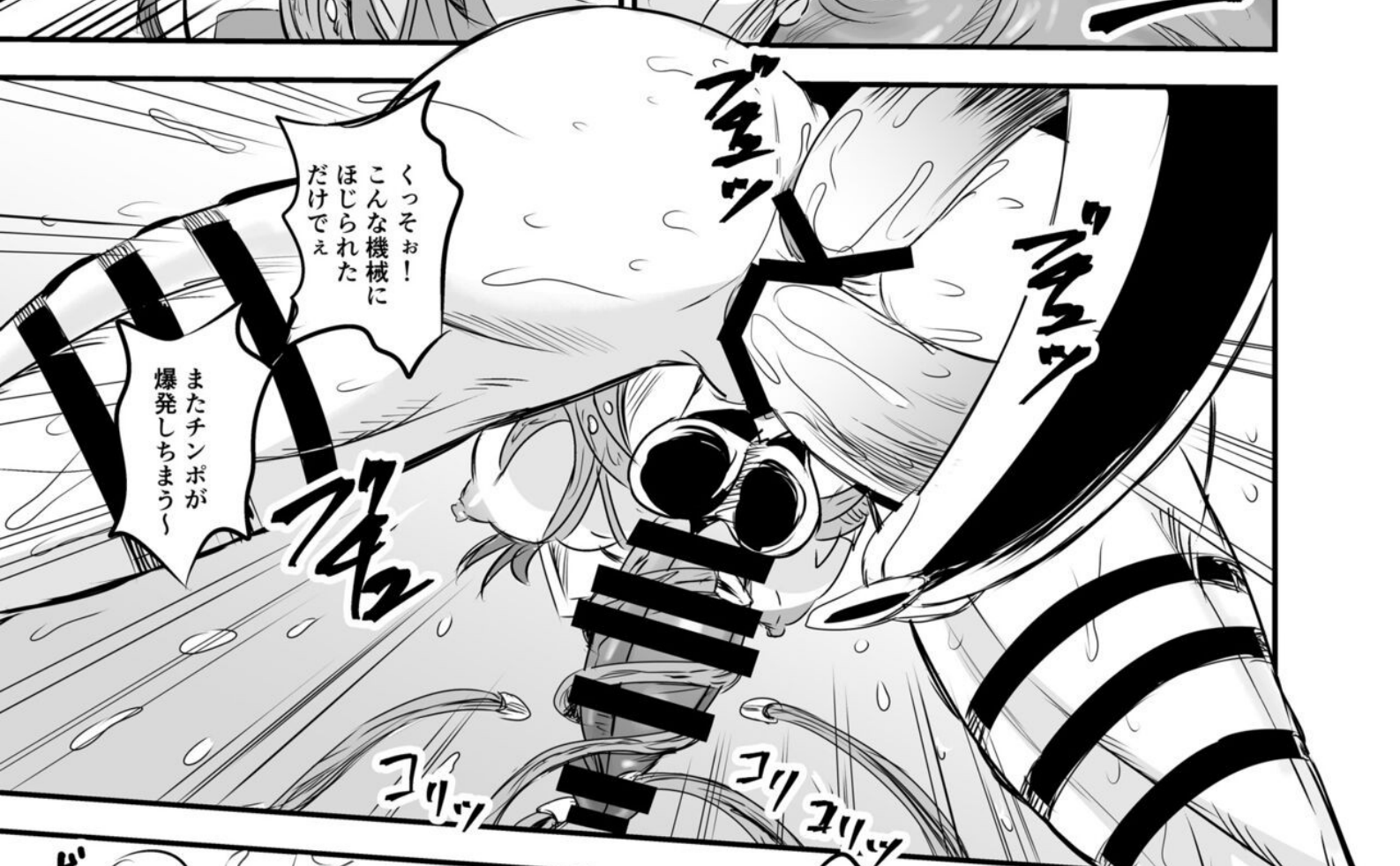


やめろー
ケツ穴とマンコが
ねじれるー



ななかで
うねって！

ズ
ズ
ズ



くっそお！
こんな機械に
ほじられた
だけでえ

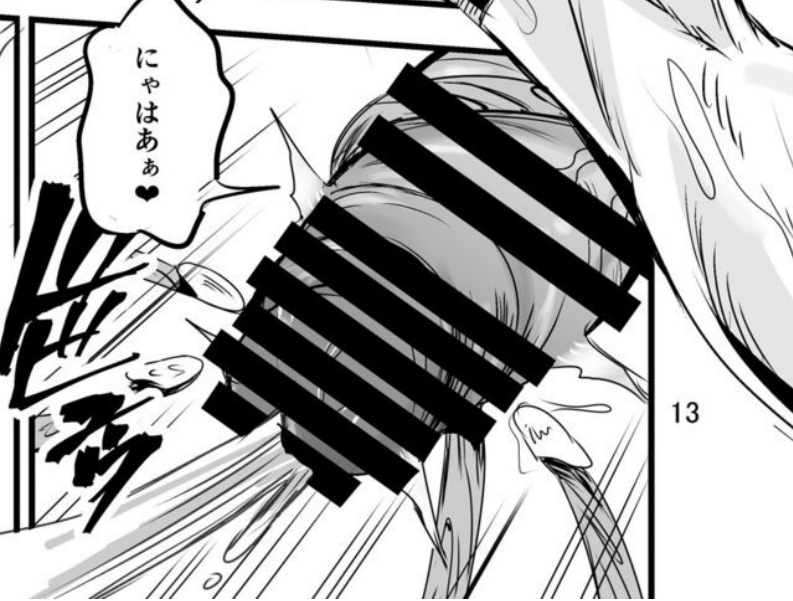
またチンポが
爆発しちまうー



もつと
寄越しなさい

アハハハ
魔精の雨だわ
なかなか甘い
じゃない

にやはああ♡







くおお
キ キンタマに
『の』の字を描くなあ
精子爆増するう！

ミッ
ル



☆
キンタマが
空っぽ？

精子をつくるのを
手伝ってあげるわ



やべえ
全く歯が
立たねえ

死にまうまで
精子も命も
吸いだされて
しまう

くそう
奥の手まで使ったのに
チンポ一つで
負けちまうなんて！



なんだり？



ヴェルーゼエ!



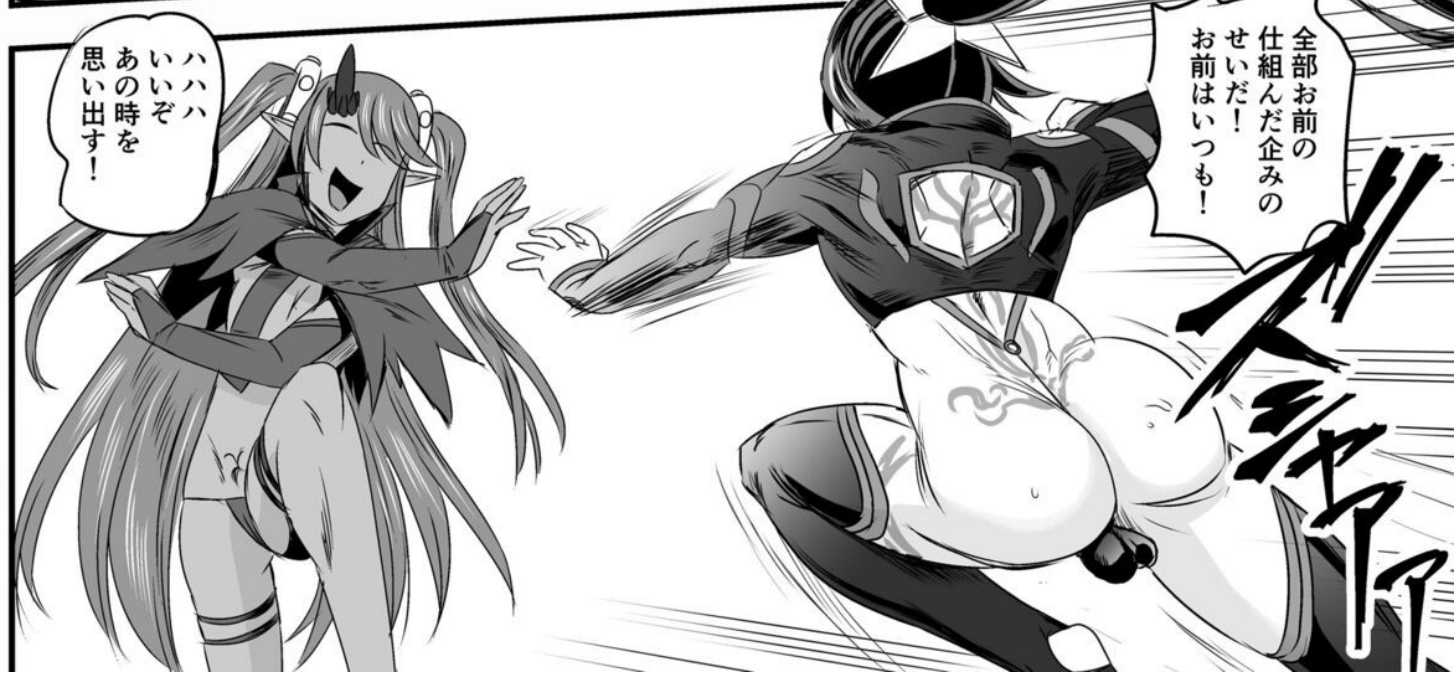
今度こそ
決着をつける!

お前の
所業は許せない!



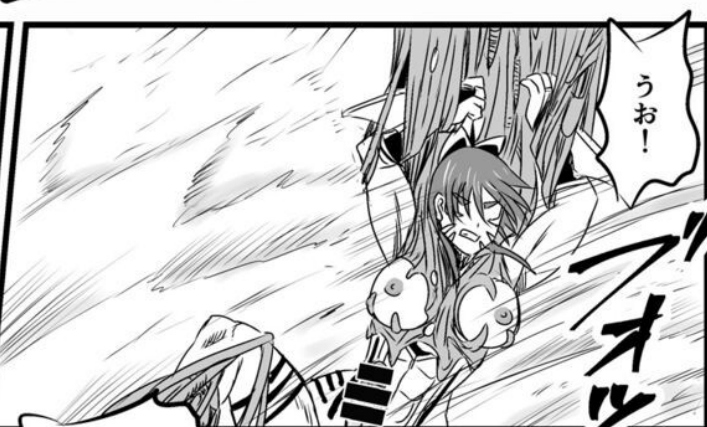
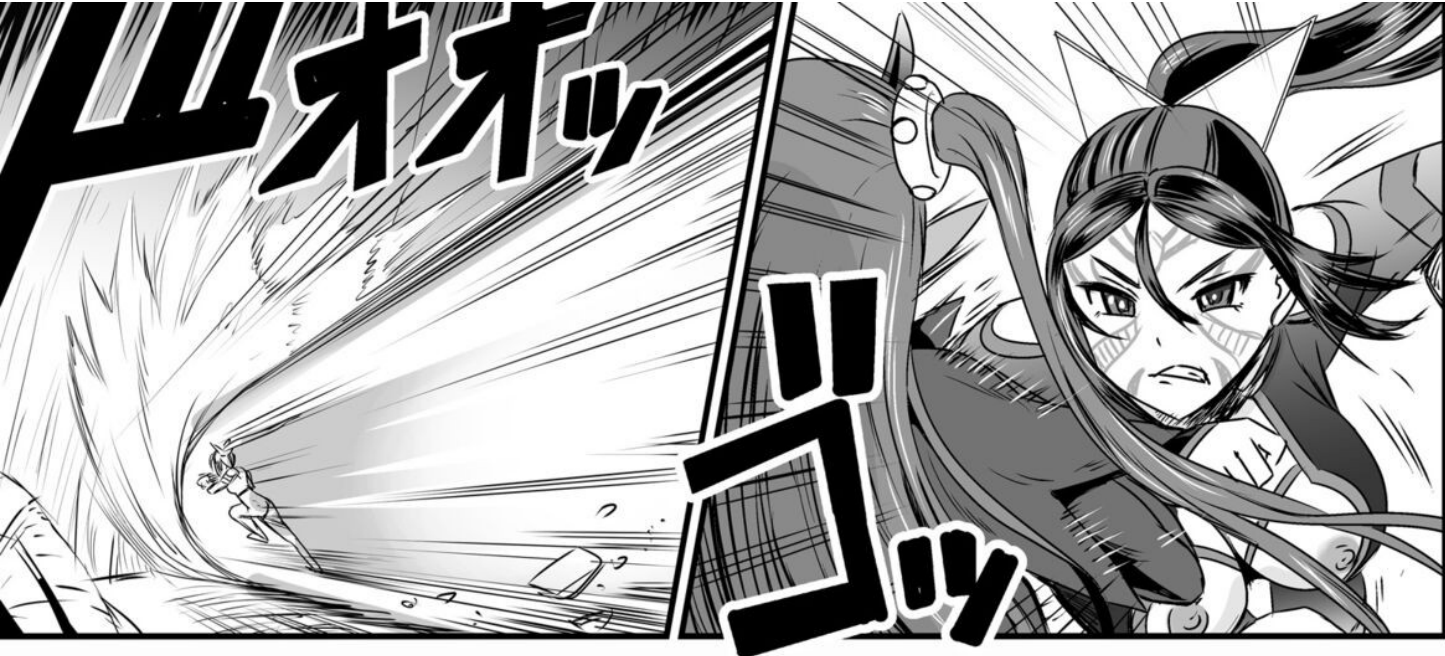
その様子
神魔化が相当
進んだようね

全身に力が
みなぎって
チンポみたいに
ギンギンでしょ?

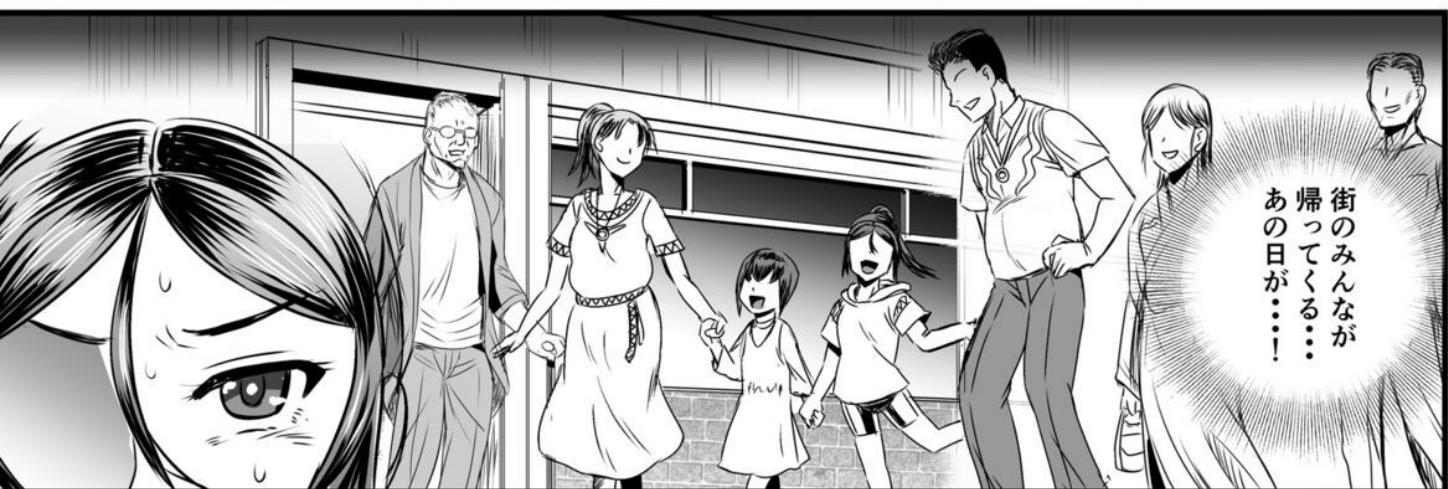


全部お前の
仕組んだ企みの
せいだ!
お前はいつも!

ハハハ
いいぞ
あの時を
思い出す!









20





離せえ!

21



このお
気持ち悪い
機械触手め!

好き勝手には
させないわよ

ギョルル

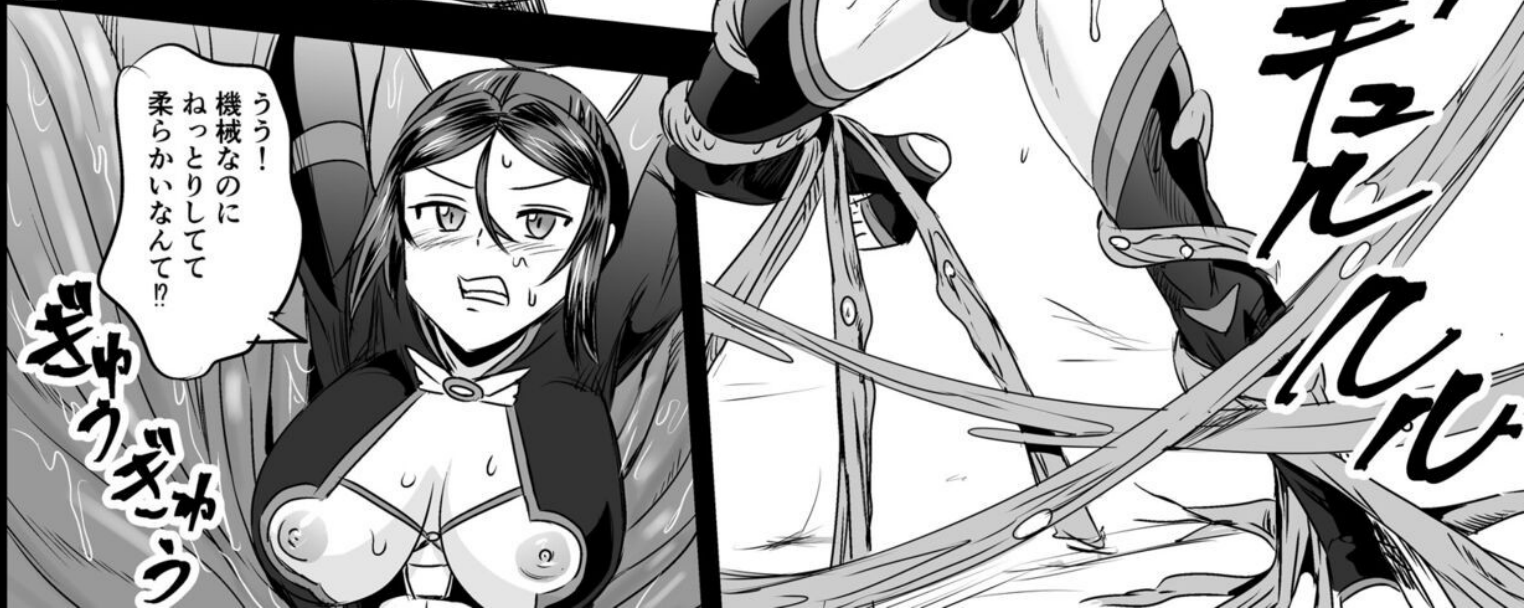
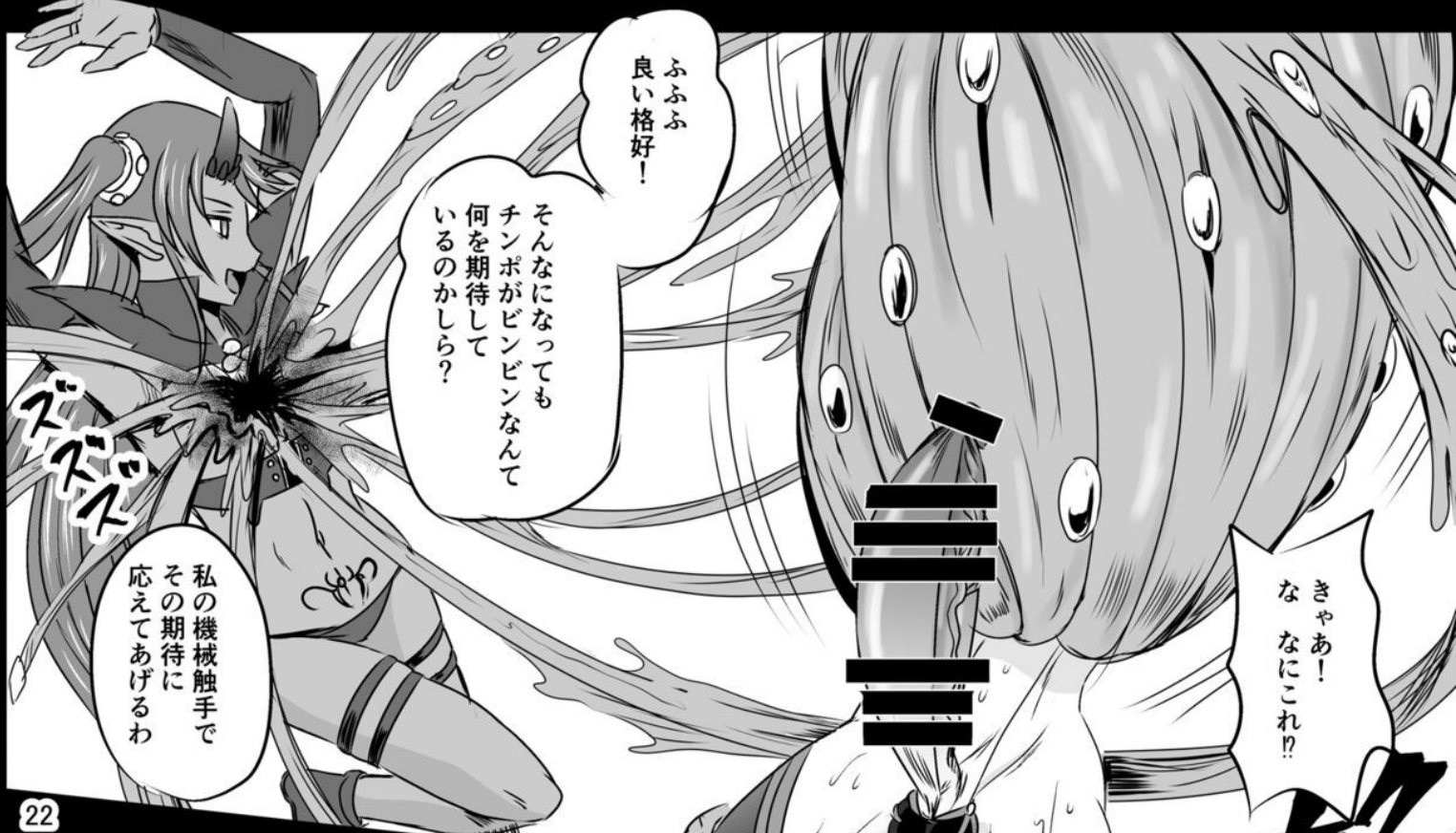
でたらめな奴だと思っ
てたけど
なんでもありね!

これも
ヴェルゼの
機械なの!!

ギョ

こいつら
しなやかに動いて
力を分散させられる!

ギョ





23





下からも
上からも
機械触手が
はいりこんでえ

おほお
ほうほう!
ほうほう!

しかも
こいつら
絶妙に気持ちよく
してくる!

うぽああ〜

ぬんぬん

リビビター

ビュン

24



内側から
猛烈な快感が
吹きあがつてえ〜

か 体の中
触手で
満たされちゃう

おちんちん
踊っちゃう!

ブクン

|||||

ビュン!

ビュン!



なにに？
尿道があ！

しゃ 射精
できない……

キョウ
う
!!



ふふ

んお……
もう出ちゃう

はああ！
おちんちんから
精液だしちゃう



キンタマが
がんがん
精液作って
おどってるう……

ビキーン

にゃああ！
おちんちんが
また膨らむ！

ブン
ブン



おほお！

ぬちゅ

ぬちゅ



あああ！
魔精中出し
されてる

どろろ

どろろ



26



文字通り
頭からつま先まで

自分の魔精で
一杯になったら
レイリはどうなっちゃ
うんだろぅねえ？

本当に射精しか
能のないチンポ女に
なっちゃうかも？

あははは！
必至こいて腰を
ふっちゃって
バカみたい！

良いのよ
レイリ
お前を射精機械として
永遠にその格好で
晒し物にするのも
一興ね！

27

むが~~~~！

ア~~~~ハハハ！
返事代わりに
潮吹いたわ
こいつ！

恐怖と快感で
漏らしちゃったあ？



全身の魔精が
凝縮していく！
おちんちんから
吐き出したくて
仕方ない！

だ　だめよ
あの神魔に
まけるわには……！

今びゅううって
射精できたら
とびつきり
気持ちよく
なれるのに！

ううう……
脳も思考も
溶けて……

28



いいわあ
私も興が
のつてきた

こんな立派な
チンポを見てたら
我慢できないわ

腰をカクカクさせて
スケベチンポ女が！

ふぐおおおお！



私のおマンコを
味わったら
他の女や機械では
満足できなくなるわよ

くちゅ



絶対にね!

くちゅ



こんな
バケモノチンポを
ブチ込んだら
普通の女の
おマンコ壊れちゃうわね

ぱ

でもお
だからこそ
啜えてみたいわあ



ほうらほうら
憎い敵のマンコが
おチンポ全部
食べちゃうわよ

ボクッ!

ぐちゃ



んんんん♥
硬い
燃えるように熱い

ミニチ

カリ首も飛び出て
えっぐいレイリチンポ
たまらない

ミニチ



絡みついた
何かが
おちんちん全部を
しゃぶりあげて
くるう



凄く
柔らかくて
ねっとり
してて！



おちんちんが
何かに
包まれている！

30



見えない分
チンポに集中
しちゃうでしょ

どう？
私のマン肉は？

レイリチンポを
受け止められるのは
私だけなんだから

ぐわ
ぐわ
ぐわ

お前用に
丹念に練り上げて
仕上げた超名器よ？
チンポを余すところ
なく可愛がって
やるわ



今までの
機械とは
比べ物に
ならない！

おちんちんを
ベロベロして
ジンジンさせて
くるこれはい！



生のマンコを
存分に味わい
なさい！

ほうら
もっと食べて
あげる



いい加減
なにをされているか
分かってきたかしら？

ほうらほうら
お前のチンポを
もっと食べてあげる

チンポが
ドクドク脈打って
喜んでるのが分るわ！

気をしっかり
持てないと
チンポから
意識を吸い出すわよ



31

体の半分くらい
レイリのチンポで
一杯になってる♡

私のこんなとこまで
チンポ
入っちゃったよ？

私の肉体全部
使って
イかせてあげるわ♡



ブルンオン

ブルン

キンタマが
必死に精液を
つくりまくって
踊るのが
とまらない！



ブルン

ブルン

なんて刺激！
亀頭がジンジンして
竿全体がピリピリ
する！



ぎゅーっと
してあげる

私の心臓に
チンポ頭が
当たってるのわかる？

ブルン

ブルン

32



ブルン

んおー

ブルン

ダメダメダメ！
たまりにたまった
精液を全力
発射しちゃうー！

鈴口が！
尿道が！
限界まで
開くう！

ゴッ



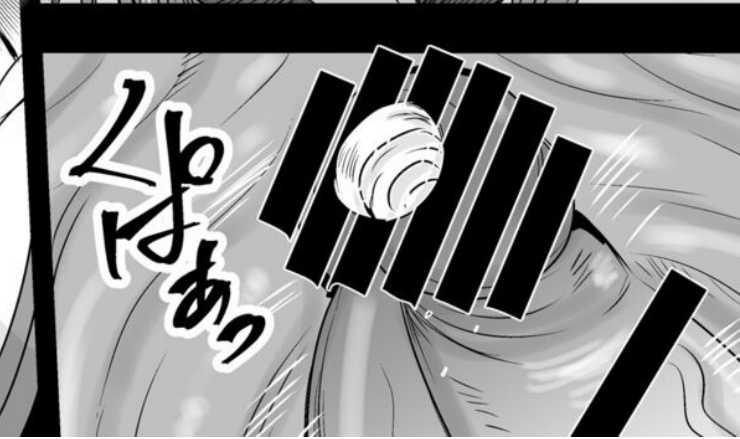
限界以上に
精液が
溜まったわね

それじゃあ



開放して
あげる！

パチン



ゴッ

ブルン

ボロボロ!

いままで
ためにためた
魔精が
躍り出るう

きつつい
射精感が
きた〜!

堰を切って
キンタマから
根こそぎ
放流されるっ!

33

暴発おちんちん
スペシャル爆裂
フィニッシュウ!

うぐ〜お♡

キンタマどころか
魂まで発射
しちゃううう♡

んぐううう♡

フオオオ!



私の子宮が
弾けても
かまわないから
精液ぶち込んでえ♡

来た来た！
容赦なしの
限界射精！

凄い勢いで
お腹の中が
満たされるう

34



ぼん！！

出る
出る
おまんこ
おまんこ

んほろ♡
んまふ♡

びゅ



ザッパッパ



これで私の
中身の多くが
レイリとおんなじに
なったわ♡

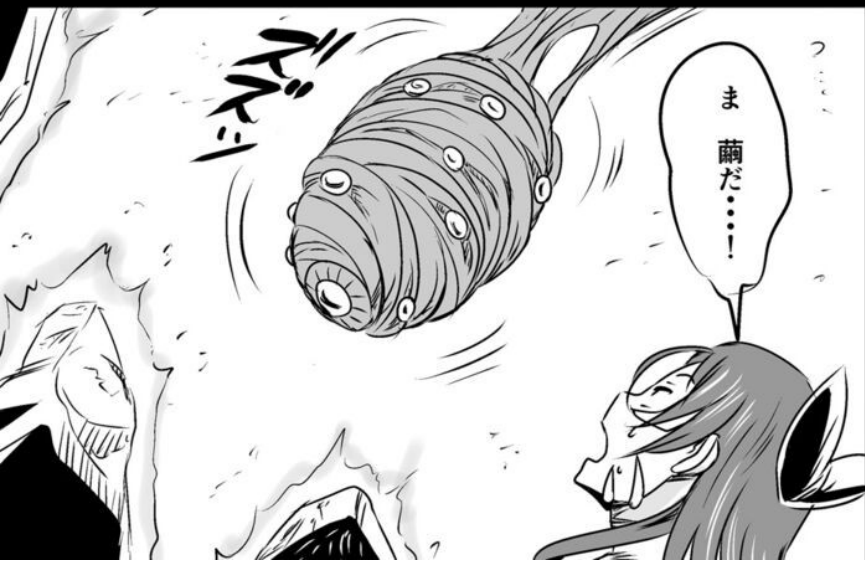
凄いわあ
レイリの爆射精液を
パンパンになるまで
ぶちこまれちゃった

ビクン？
ビクン



ついに達したわ
『神魔錬精』の時！

あはあああ♡
全ては
この時のため！



ま 繭だ…！

ズン



なにに？！
ヴェルーゼが
レイリを
取り込んだ！

アッハハハ！
無敵のこの肉体が
あれば
この世の神魔など
物の数ではないわ！

予想以上の
肉体を献上して
くれてありがとう
レイリ！

このクソデカチンポで
神魔も魔法少女どもも
圧倒してやるわ！
キャーハハハ♡

とんでも
ないこと
に
なっちゃった！

ヴェルーゼは
もう魔力を
補給しなくても良い
レイリの肉体で
完全無欠の神魔に
なりやがった…!!

ご購入・閲覧ありがとうございました！

発行者：サークルPX-Real 菅野タカシ

発行日：2023年10月8日

こんにちは、菅野タカシです。この作品をお手にとって頂きありがとうございます♪

『魔法少女錬精システム』第七話です。

いよいよ、このお話もクライマックスが近づいてきました。色々やりたいことがあるのですが、厳選してまとめていこうと思っています。

2023年前半は個人的に上手く作業が出来ない事情があり、魔法少女錬精システムの刊行が遅くなって申し訳ありません。次のお話はなるべく早く出せるよう、頑張ります。

まだ日の目を見ていない仕事もありますが、今後も創作を続けて行ければと考えております。

またお目にお掛けしましたら、よろしくお願いいたします。

ご意見・ご要望はこちらまで

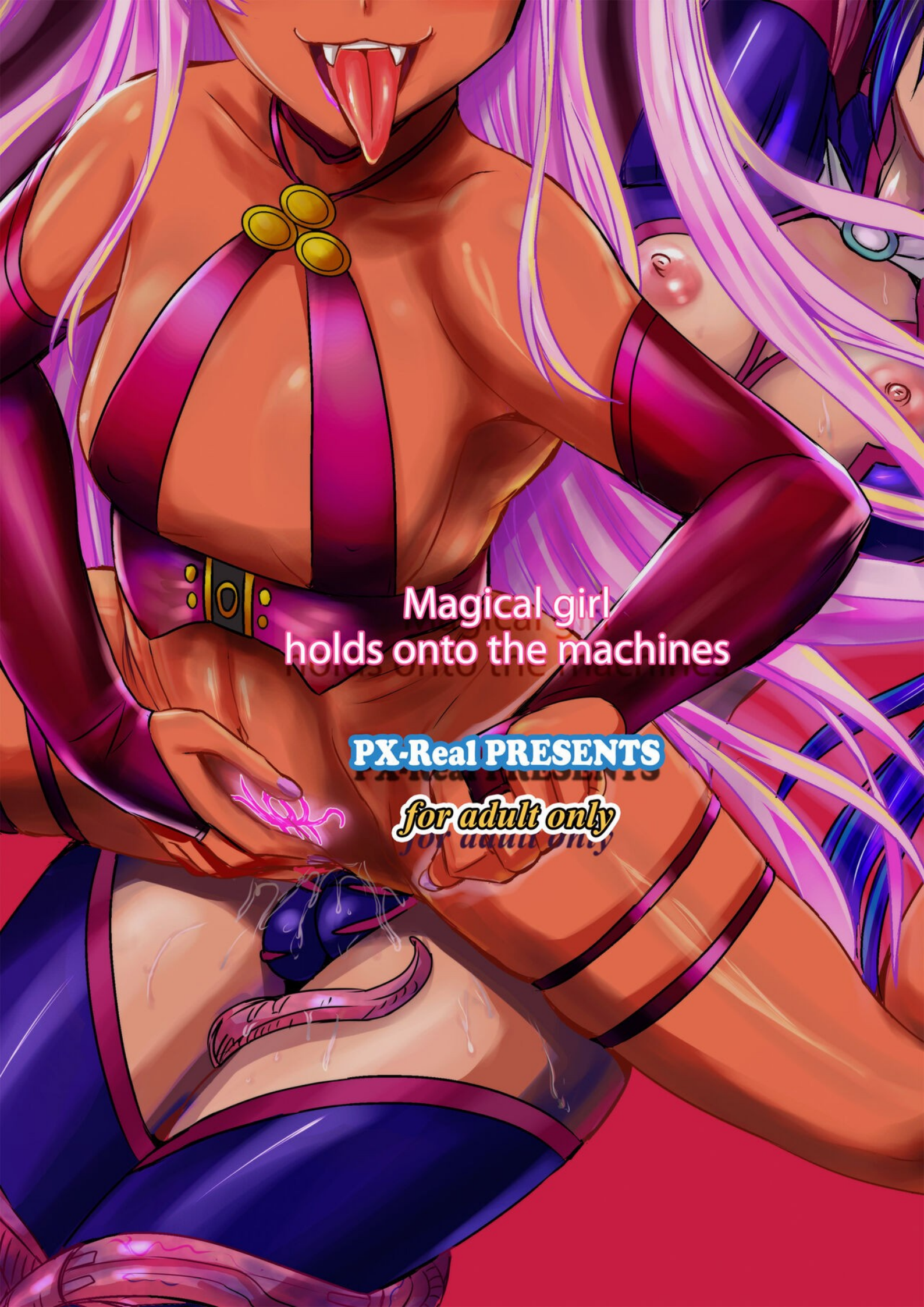
H P :<http://px-real.sakura.ne.jp/index.html>

E-mail :xeo@px-real.sakura.ne.jp

Twitter :<https://twitter.com/kumoitakashi>

pixiv :<http://www.pixiv.net/member.php?id=14083>

※表紙、本文の無断転載・複製・SNSやWEBへの無断公開を禁止します。
悪質な場合は侵害申請、損害賠償等の請求等の対応を行います



Magical girl
holds onto the machines

PX-Real PRESENTS

for adult only